

屋上駐車場防水

本件では、駐車場防水における従来工法（アスファルト防水またはウレタン防水）の問題を改善するため、新たな取り組みとしてCS-21 駐車場防水工法が採用された。従来工法に比べ、工程減により工期を短縮し、重量の増加および磨耗や紫外線による劣化を低減でき、経年後の改修時に既設防水層撤去の必要が無く、再施工が容易に行える。本工法は、①ひび割れの発生を低減②施工後に発生したひび割れの自閉効果を促進③磨耗の低減などの特長を有し、産業廃棄物が容器以外は発生せず、無機質材料のため環境への負荷を低減する利点もある。施工後の漏水事故も無く、その後の他物件においても設計仕様として発注されている。



店舗全景

施工箇所

- 屋上駐車場
 - ・床
 - ・植栽
 - ・スロープ

2階駐車場

手摺壁

施工面積

約 6,200㎡

施工時期

2004年



屋上駐車場 床・植栽



CS-21 塗布状況



2F 駐車場